

1. 件名：「日本原燃（株）廃棄物埋設施設の保安規定変更認可申請に関するヒアリング」

2. 日時：令和5年7月19日（水）14時30分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、菅生主任安全審査官、上野管理官補佐、大塚安全審査専門職、大島原子力規制専門員

核燃料施設等監視部門

河合管理官補佐

日本原燃株式会社

埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター

埋設運営部 評価技術課長 他6名

東京支社 技術部 運転管理グループリーダー

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－放射能濃度に係るスクリーニングファクタの新規設定等－（令和5年6月26日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00008.html

・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－廃棄物埋設施設1号埋設設備6群放射エネルギー管理の変更－（令和

5年6月26日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00009.html

- ・日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請に関する資料提出（令和5年7月10日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/WAS_03/meeting/index.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	原子力規制庁の小沼でございます。それでは、令和 5 年 6 月 26 日に、修正がございました。日本原燃株式会社濃縮埋設事業所廃棄物埋設施設に係る本規定の変更認可申請に関するヒアリングを始めさせていただきたいと思えます。
0:00:23	当間さんの本日の出席者ですけれども、供給等審査部門から、クリサキ、スゴウ、ウエノ、大城さん、オオシマが核燃料施設等監視部門から、川合委員の方が出席をしております。あと運営さんの方からも、出席者のご紹介をいただければと思えます。
0:00:41	はい。日本原燃からは埋設事業部の方から、コザワ発生側、さっきの東京支社の朝日トヤリベ 4 名が、
0:00:55	対面での参加となりまして、WEBの方では埋設事業部の熊谷の沢沢木、安田の 4 名が参加となっております。よろしくお願いいたします。よろしくお願いいたします。
0:01:08	ありがとうございます。本日ですけれども、事前にご提出いただいているヒアリング資料について確認をさせていただきたいと思えますけれども、内容については、既設の内部で確認をさせていただいておりますので、
0:01:20	何か追加でご説明したい事項等がなければ、市月井、内容の確認を移らせていただきたいと思います。いかがでしょうか。よろしいでしたということでございます。ありがとうございます。
0:01:33	そうしましたら規制庁の方から内容の確認について、始めさせていただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。今、
0:01:45	つつ、今回 2 件の保安規定変更認可申請ではスケーリングファクターの設定とか、1 号埋設の 6 号、
0:01:58	6 群の放射エネルギーの、
0:02:00	変更ですかね、ということで、衛藤。
0:02:05	今回提出いただいたのは、多分 1、それぞれ一番初めのパワーポイントか、その次、ひっくり返って、初回の審査会合用資料。
0:02:17	かなと思ってるんですけども、どっちもですねSFであれば、
0:02:27	その 10 倍になった原因、1 号の 6 分であればそのカーボンフオーティーンだけが増加した理由っていうのも、
0:02:38	まずはそこが論点かなと思ってるんで。
0:02:42	ちょっとその審査会合用のパワーポイントにも
0:02:47	県の説明をちょっと加えていただきたいと思います。
0:02:51	リクエストです。
0:02:57	別途、一番最後に説明用で資料いただいておりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:02	それをちょっと後ろにつけるとかでもいいと思いますので、はい。よろしくお願ひします。
0:03:12	郷主査がちょっと。
0:03:16	役所の方、
0:03:21	思います。
0:03:23	元のパワーポイントの4ページ。
0:03:31	スケールファクター要因以外にも何とか、
0:03:35	記載等の適正化ということで、ここでは埋設安全委員会の審議事項を、
0:03:45	今確か前、去年の、
0:03:48	あれですね、
0:03:52	次、
0:03:53	ここにも書いて、
0:03:54	今後自体の申請で適宜反映するっていう話で変えてもらってるんですけど。
0:04:00	この4ページの変更の内容に、二つ目の、
0:04:07	本町。
0:04:08	特に第何条に基づく
0:04:10	日って書いてあるんですけど、
0:04:12	この5ページ見ると、福間
0:04:15	江藤再処理も、
0:04:18	まだ変更しない高校を変更するものだと思うんですけど。
0:04:22	再処理のことだけで、埋設はそもそも何号に基づくっていうのは書いてあるんで。
0:04:30	埋設としては、これは何か関係ないんじゃないかなあと思ったんですけど。
0:04:37	いかがですか。
0:04:42	4件目の長谷川です。3件ついて埋設は関係ないんですけども、最初に、
0:04:50	喜多委員の仕方を持つ全社としてお示して、ここでこの、こんなふうに順次やっていきますよっていうこと。そうしたことで不安です。
0:05:00	そしたら、規制庁もそうですそしたらちょっとそれがわかるようにしてもよろしいです。今回ちょっとあくまで埋設の保安規定変更なんで、を押す。
0:05:13	今、今ちょっとご説明いただいたことがわかるように、
0:05:18	記載をお願いします。はい、わかりました。
0:05:25	施設間の
0:05:28	整合、
0:05:33	ちょっとその気になったのか。
0:05:35	5ページでまだ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:38	あれですね、新設予定特に埋設以外は、まだ別の申請もしていないという状況です。はい。江藤なのであれなんですけど、ちょっとこう横並びに見たときに、
0:05:53	例えば、うちはちっちゃい。
0:06:00	すいません。埋設施設の(3)の第6条の品質マネジメントシステム。
0:06:10	もう何回開け事業部長が定める規程とかってなってるんですけど。
0:06:17	だからバックをもって、
0:06:20	事業部長が定める文書の数、これ制定及び改廃とかになってたりとかですね。
0:06:28	そう。
0:06:35	(6)とかで、第65条に基づくと、評価の結果って何ていうか他ないところ、定期的な評価の結果とか、
0:06:46	ちょっと細かいところ見てくと、違うなあとか思うんですねあとさっきの第何条に基づくとって意味では、衛藤廃棄物管理施設は、何かその第何条に基づくとってというのが、
0:07:01	何か記載されてないとかですね。
0:07:04	ちょっとそこら辺のその整合の程度っていうのが若干ちょっと、
0:07:09	わからなくて、どこまで成功させようとしてるのか。
0:07:15	Dのちょっと教えてもらっていいですか。
0:07:18	はい。人間のハセガワです。
0:07:21	この制度の考え方としてはまず記載15、なるべく並びを得るというのをまず一つ。もう一つは、
0:07:30	引用をわかるようにするというので、第何条に基づくとかだったり、何々の表、長院長に、
0:07:38	を作るとか、掲げるとかそういった感じで。
0:07:41	どこ、飯岡氏があるものが全部つけていると、そういう整理になって、ついてないものは、
0:07:50	記入するところがない。
0:07:54	そういう意味では、廃棄物管理とかだと、基づくがないっていうのは、何かこう言う事がないっていうふう理解しておけば、そうですね。上、特に水やそういうことのところがないという、
0:08:10	やっぱりちょっと多分、
0:08:13	そこら辺の説明もないと、もう完全文言ベースで合わせようとしてるのかなっていうふう、
0:08:23	僕私は思ったんで、そう、そうではないんだっていうところは、そうじゃないんだっていうかな、なんていうんすかね。はい。合わせしてるその内容ですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:35	考え方をちょっと記載してもらってよろしいですか。はい、わかりました。はい。
0:08:44	ちょっと全体の保安規定の審査の時に、何か、
0:08:49	若干議論というかな、大のケース 1 万節で、
0:08:54	経営的な評価と、凍結行ってるのって何なんですか。何かあった気がすんですけど。
0:09:03	なんか忘れてしまって、
0:09:08	等っていうのをな、何かこだわったような気が強い記録があつてですね、今ついでるんですけど。
0:09:16	他のところ確かついてないんですね評価っていう。
0:09:23	教えて。
0:09:26	瀬川です。了解しましたはい。
0:09:33	決算です。そしたらちょっと次のページでいただいて、
0:09:41	今日ちょっと、
0:09:43	7 ページがここは記載の適正化っていうことで、
0:09:50	申請書の方を見るとその変更の理由が、
0:09:55	運用自治体を踏まえた適正化っていうふうになんか書いてあったと思うんですね。
0:10:03	その変更の理由のところになんか書いてあるが、その運用実態を踏まえた適正化っていうものにちょっと読めなくてですね。
0:10:14	どっちかっていうと、
0:10:17	知財活交付になったことで、
0:10:21	何か今後ですね、事業者が行った確認内容に基づき、
0:10:28	廃棄物確認申請かな、法定確認が、
0:10:32	行われることになるんで、だから、
0:10:37	変えるんですけどいうようにしか見えなくてですね、ちょっとこれが、記載の適正カ一の説明なのかどうかって言うことが、ちょっと。
0:10:50	もしこうだからこそ、適切じゃないんじゃないかと。
0:10:57	と私が元 2 園を申請書を読んで、
0:11:01	ちょっと感じたのは、結構多分その、
0:11:06	何でしょう。衛藤自主、
0:11:10	今の保安規定だと、わっ食うについて、見ますって言ってんだけど、
0:11:19	実際は枠枠ってその技術基準に関係ない。外面の確認とかも入ってるんで。
0:11:28	そこは実際は見えてないから。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:30	それに合わせて、運用編、その実際の運用に合わせて、保安規定も変えるのかなっていうふうに勝手にちょっと思ったんですけど。
0:11:42	もしそうじゃなくてこういう何か運用変更が、もう本当にあるって、それにしに基づいて変えるってなれば、
0:11:51	記載の適正化ではないんじゃないかなと思って、ちょっとそこら辺の事実関係を教えてもらっています。
0:12:03	以上です。はい。
0:12:08	こちら、今おっしゃられたような認識で合っています。ですのでちょっと整理の問題として、記載の適正化にカテゴリ化するというのはちょっとおかしかったかなと思うので、整理の考え方は、
0:12:20	ちょっと見直したいと思います。
0:12:22	ちなみにですが、記載等の適正化ということで頭のところで、読ませるような整理をしていたんですけども、正確に言うと記載の適正化等とか、そういった方が成立しよかったかなというふうに思います。
0:12:36	もしくは、これを個別に、
0:12:37	取り出して、
0:12:40	次には同様に、二番で並べるだとか、そういった整理というのも考えたいと思いますし、失礼します。そう。そうすると、
0:12:50	今西の変更の理由が、
0:12:55	てるってことですからそのページは、要は、運用がちょっと変わるんで変えるんだっていう想定でいいですかね。はい。その通りでございます。もともとトリガーはですね、確認書の一括交付っていう形に今後形態が変わることに伴いまして、
0:13:13	従前はですね、6月の開館確認において整理番号標識等と技術規定と一部の部分を包含して確認をしたこともあるんですけども。
0:13:24	この廃棄体を受け入れて検査提出する前に確認書をいただくということでその前に技術結論として、満足いったものであること事業者がきちんと確認すべきだろうと。
0:13:34	ということもあましてその辺のですね今後の発電所の記録確認等で、整理番号標識確認するんですけども、そういったこともですね運用面として我々の方で、1回考えてですね。
0:13:45	整理したものが今回の変更点ということになります。やはり同様の変更ありきで、一括交付の対象となるというのがなくてあくまでも一括交付という、
0:13:56	新しい交付方法にシフトすることに伴って、我々の運用がマッチしてますかマッチしてませんかというところで再度整理した結果、この間にほぼ運用方法になることが一番適切だろうという考えた結果でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:10	室長そうすると、
0:14:13	多分、適正化っていうよりも、これ多分、変更、変更の内容に入るようなくさい。はい。二つの記載の適正化というカテゴリー先ほどハセガワの方も申しましたけれども、それはちょっと語弊があるかと思しますのでそこは適切な理由の方に、県庁の方させていただきたいと考えます。
0:14:34	後は、既設のすごいそこはよろしくお願ひします。
0:14:38	引き続き、7ページの方なんですけど、
0:14:48	保安規定の変更申請だと安全品質保証部長がその掲示にあたって、経理基準の適合確認をしていたっていうことを確か抱えてるはずなんですけれども。
0:15:05	その点がちょっと説明が、
0:15:09	抜けてると思てですね。
0:15:14	これは、
0:15:22	検査課長が、やはり技術検査によるネットワークじゃなくて技術基準にしますってのはわかったんですけど、品質安全品質本部長が低地に当たって、
0:15:35	何か、
0:15:38	見ている基準の適合確認をする的なことを、
0:15:42	確かに変更されたと思うんですけど。
0:15:46	江藤城安全品質本部長、通信安全品質保証部長のちょっと端部も変わったのかなと思て、その辺を。
0:15:57	何か説明する必要はないですか言うんですけど。
0:16:46	ちょっと読み上げると十八条の原稿が、安全保障部長は、放射性廃棄物等に係る第二種廃棄物埋設に関する確認対象となる廃棄体の定置にあたり、
0:17:03	廃棄物受け入れ基準適合することを確認するための自主検査を統括する管理部ですけど。
0:17:18	飯島さんずつ本部長は、廃棄体が技術基準適合することを確実にリスク検層統括する手当の提出の辺りっていうのがなくなってると思うんですけど。
0:17:36	さっきすいません、丹下よりも、自主、計算書なんかを実施する機器っていうんですかね、今まで提示するときに、実験中枠に適合することを、
0:17:50	僕なんか見てたと思うんですけど。
0:17:52	いて提示あたりが抜けたんで、衛藤。
0:17:58	時期が変わって、
0:18:00	なんかな。
0:18:01	一応変更理由も自主検査実施時期の変更とかって書いてあって、その実を変更したことへの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:11	今後ですね、一条古井コメントあります、あります。
0:18:19	はいはい。
0:18:25	対象となる廃棄と思う。
0:18:28	そうですね。おっしゃる通りです。はい。これはですね、先ほどの一括交付の中身の話で、当然ながら我々規制庁さんの方からですね確認書をいただいてから、
0:18:40	技術基準を確認するっていうのは、フェーズとしては明らかにおかしいでしょう。
0:18:46	ということがあってですね、我々確認書をいただくまでにですね埋設規則に定める技術基準はすべて、まずそれを確認しますよといったそういった流れの整理の中で、
0:19:01	以前はその低地の中で、整理番号等、RIマーク、あとは著しい破損っていうふうなバックの中の廃棄体経理基準の項目を確認していたんですけども。
0:19:14	その整理番号と、RIマークが事前に発電所の機器監査の中で、すべて満足していることを確認してきます。で、残る一つの著しい破損っていうのはそもそも埋設規則の技術基準が該当なくて、
0:19:29	我々の自主管理項目の中の再起動経理基準の中の自主管理項目ですので、それは法定確認の範疇には入らないでしょうと。
0:19:38	ここは提出に当たりというよりも、鳥栖正確に言えば確認書をもらうまでに我々が通す技術基準を満足していることを、
0:19:48	年、申請書としてお出して、その中でCAD規制検査として、我々の監査のフェーズの中で確認してきた内容もまた妥当性を確認いただいて、問題ないという判断をいただければですね。
0:20:01	その受入れる前の断面もしくはいう形で、提出前の断面で確認書をいただくことで、我々はフィックスできると考えておりましたのでその辺の表現をですね若干こう変えさせていただいたと。
0:20:14	はい。よろしゅうございます。趣旨は、規制庁のすごい趣旨はわかりましたんで、あれですね。なので、そのページが去ってっていうところが抜けているっていうことも、このパワーポイントの、
0:20:34	記載してもらった方がいいっていうと、ちょっと今次に質問しようと思ったんですけど変更の理由のところは、
0:20:43	その一括交付になったことによることと、
0:20:50	その運用が変わりまして、なので、判断基準は、を変えますっていうふうになるんですけど要は、上と下がちょっと、
0:21:01	今ご説明いただいたのを聞けばわかるんですけど、これだけだと、
0:21:07	ちょっとわかんないけど、もう少し
0:21:11	記載を充実させてもらえると。はい。はい。わかるかなと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:29	規制庁側です。
0:21:32	次に、9、
0:21:34	ページの話です。
0:21:39	もうちょっと、記載の適正化で行けてるんですけども。
0:21:46	定置人も、
0:21:51	落とし方が変わるの変わるってということなのかと思ってまして。
0:21:58	そうするとこれもう今、適正化というよりも、運用を変えるんで、変更内容になるんじゃないかなと思います。
0:22:19	4名ハセガワですね。
0:22:21	こちらの運用が確認するって行為が、
0:22:25	かぶっていたので、そこを解消するということで、運用を変える内容的になると思いますので、先ほど同様に、整理の方は、
0:22:35	見直しを検討したいと思います。どうぞよろしくお願いします。
0:22:46	今年のSAPのパワーポイントは、一応、
0:22:55	じゃあ読み、
0:22:59	あれの説明資料ですね。
0:23:09	衛藤でございます。江藤。
0:23:14	内野業務。
0:23:16	もう1点等ありまして、全体的なものを作ります。
0:23:23	説明資料、F-1 断層案件の変更理由は、
0:23:28	書いてあって3ヶ月間で良好で原因究明の話がされてると思うんですけども。
0:23:37	それ、
0:23:40	あって、事象として何が起きている原因はそうです。対策としてこうしますという説明の方がわかりやすいんですね。はい。まずちょっとここはスケールを変えてもらいたいなと思ってきて。
0:23:53	具体的にはその事故があって、次に4、1坪で、2本3本17号から一つが、
0:24:05	経営の4言語共通交通配置で、F2本とC、
0:24:17	現場の方が、事象があって、原因があって、対策が来ることがわかりやすい。もちろん、西安井君。はい。日本原燃のサキノでございます。はい、了解いたしました。修正させていただきます。
0:24:32	社長の津田でございます。続けて、これ、要するに技術的に確認した意見なんですけれども、今回テーリングファクターが従来1の10倍を超えた理由として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:44	セメント固化装置の洗浄工場が発生した配管のサンプリング分析でということだったんですけども、それとセメント管の洗浄っていうのは大体整合した年度は必ず発生する行為なんですよ。
0:24:59	濃縮、セメント固化体、5月に1回の頻度で定期的に、洗浄バッチの廃棄体が、
0:25:09	出てきます。そうですね。はい。規制庁の大塚でございます。そうしたときに、
0:25:18	資料の11ページのところではないんですけど、137以降共同に着手して考察してるんですけども。はい。この広域分離機の運転条件ってのは変えたんですか。今回、今回そのSAFが従来一応10倍超過した期間において、運転条件なりを変えた。
0:25:37	水源状況は、日本原燃のサキノですけども、運転条件の変更はございません。
0:25:42	規制庁の戸塚でございます。
0:25:45	当初図がですねセッション137。当然移行挙動が違うので今回から変わったのではなくて、そもそもここで扱っている廃液中の核種組成がそもそも変わっていたと。要は
0:26:00	セメント固化体のこのセメント固化装置の洗浄工程の移行挙動の違いじゃなくてそもそもそこに持ち込まれる廃液の組成そのものが変わったっていうふうに考えるのが、
0:26:11	自然じゃないかと思うんですけどもその辺いかがでしょう。
0:26:15	SPARTですね。例えばその13ページとか14ページにグラフが載ってると思うんですけども。はい。
0:26:23	以前、業者の方は、配線とか代理のセメント天井の方へも2010年前、JRパワー全部1、
0:26:36	Dですよ。資料137の方変更があるんですけども。
0:26:42	これは船舶だって修文の前あったので、接触ながらバスケット江藤各種先生と白沢の方に行って、
0:26:51	途中で消火って話はならない気がしていて、でも、なので今回その考察されている衛藤。
0:26:58	このセメントが装置の洗浄工程内での移行挙動の違いが、本質的な原因ではないんじゃないかっていうふうに言って形を読み取れるんですけども、一応その辺はどうでしょうか。
0:27:09	はい。本件のサキノでございます。これがですね、まず、グラフの方からのご説明になるんですけども、このグラフのつくりがですねちょっと非常にわかりにくくて大塚さんがおっしゃると横ばいになって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:25	という形の横ばいになってるというふうに見えるんですけども、実はここで明確なちよつと数字の差があつてですね、白抜きがですねこちらの件数下限値にふうになつていきまして、
0:27:37	横堀病院に見えるんですけども、実際の生データではですね実際のところ差もございます。ていうのが一つ。
0:27:45	そちらのデータは本日お持ちしておりますのでちよつとご提示させていただきますけれども。
0:28:08	2000、
0:28:16	ALPHA
0:28:38	こちらが、こちらのデータの町にあります。先ほどですね、7月の11件、
0:28:49	それなんですけど、全部
0:28:52	件数管理なんですよ。本当にだけっていう位置が出てますよっていうのを客観的に図示した方策もございます。
0:29:04	ではなくてですね、あくまでもサキノプラス営業本部長の竹井さんさ、ますよっていうことを表してるんですよ。38とその各手法との協議というわけではなくてですね、この当該年度が出たっていうところを、
0:29:20	そこから変えてしまうんですけど。
0:29:26	規制庁の布田でございます。今見せてもらったデータですと、その湯有地。
0:29:33	検査、今言う1と、いわゆる検出下限値で言われたお話で、大体20%ぐらい、いわゆる数値部分が違うのでそのぐらいが理想です。
0:29:45	そうそう。
0:29:47	従来ですね、減額継続使用を満足していたのは、カスケードインパクトの継続使用条件の、分子分子がNDだった場合議会でsF遠藤参与に変更はない。
0:30:01	というところをもって従来継続使用していたそうです。分子の値がNTTですので、今回2012から14年度、有意値に比べて低い数字で、低い数字を割っていたので、推奨率3なので、
0:30:15	なので、必然的に政府は、一値として従来政府に対して満足してるもの。
0:30:22	満足をしていたという状況にございます。少なくとも20121034を除いてはですね。
0:30:28	今回、2010、2034年度、全αが、今まで、すべてNTだったのにかかわらず、当該年度だけ言う1として、まず分析結果として出てきましたと。
0:30:42	いったところで、この時に、何でそういった現象が起きたのかっていういわゆるSF継続使用の判定基準のうちの3要素の一つの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:53	要素 13 のノートですね、こちらの方も、SF継続を行う上での閾値は超えていないものの、Bオーダー様子 131 の濃度の上昇がありましたという報告を受けてございます。
0:31:09	なので、通常ND α がNDだった場合は、当然ながらそのSAFの中盤超えていません。
0:31:16	で、今回は、 α という 1 として出てきた瞬間に、10 倍を超えました。その原因としては、広域分離装置内で、セシウムと α が、反対方向に移行してしまう。
0:31:30	ことが一つ。あとは、これはおそらく今回初めてわかったことなんですけれども広域分離装置の中では、少なからずアルファードセシウムが言え青春が濃縮廃液セメント固化体に移行する割合が高い。
0:31:45	あるサーバー洗浄廃液扇状セメント固化体側に移行するっていう、そういった特性があるっていうことが今回わかって、今までは当然ながらその濃縮廃棄に含まれる α の、質量ですね、まずですねそちらの方が、
0:32:00	ケース亀井追加もしくは微量だったので、たまたまセシウムと α が反対方向に移行したとしても、SFの値が満足できていた。
0:32:10	ただ今回、その微小な燃料損傷というものが 2010 年、2010 年度にありまして、おそらくそこで炉水側にALPHAが流れ来て、流れ込んできて、濃縮廃液タンクに入ってきました。
0:32:25	そこで広域分離装置をコストろ過したということかとかいうか、装置の中に排気を入れた瞬間に、比較的質量の高い α の洗浄排気側に、
0:32:36	言ったように、ある佐野原子のALPHAの数字が高くなったことによって、施主減。
0:32:42	粘った瞬間に中間を超えてしまった。
0:32:45	ということもおそらくそういった原因だろうというふうに推察、考察してございます。
0:32:51	規制庁の堀田でございます。今のご説明はわかりました。ちょっと資料のつくりますとあまり多くなって、そうですね、ちょっとグラフどう誤解を生じる部分がございますので、
0:33:05	まだNRA値であったときに、
0:33:09	SFの終売を超えていても、角田遠藤の 3 要素に変更が出てないプロシーディングでしたけど写真ちょっとアース没水ですね漏水没水ですねそうですね。
0:33:20	そっちの判定基準で満足してるっていうその今の襲来の判定フローがあって、で、白抜はそっち側で合格でしたと。はい。今回、
0:33:31	そのれてしまったために、数値としては買う従来の耐震化はないんだけど、0°C があったがためにパーツになります。私です。そうですね。従来のNTTと連中もほとんど一緒ですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:43	十分以上オーダーなので、ほとんど検出されるかされないかな。瀬戸際も、あとすごい低いレベルのところでもたまたま件数されてしまったっていうところですよ。
0:33:54	支社長の津田でございます。そうするとちょっと
0:33:58	一応、多分この三つだけ見ると、何か従来の日数が変わってないなんて考えるって話にないので、そこはですね公開を与えますので、修正の方をちょっと見、わかりやすいように、資料の見直しをさせていただきたいと思います。
0:34:13	お願いします。
0:34:15	小浦さんを設定するネットワークSE須賀様、18は3.0×10のマイナス3乗であったのに対して、今回6510万非常に藪竹田高井数字をするわけですよ。
0:34:34	させていただきたい。もともと10年中にも結構高いところで返答してたので、それに合わせるとそうなるようです。わかりました。
0:34:47	規制庁の持田でございます。神野ですね。
0:34:55	SFを設定するにあたって、これ、分析ケースは満点でやってます。件数はですね、3点でございます。各病院ごとに1点ずつです。
0:35:06	これは、JNESレポートの中で、破壊分析法トヤリベにあたっては、当該年度の代表sec代表を示す資料い。
0:35:17	一定取りなさいと、いうふうな、JNESレポートを踏襲している結果でございます。
0:35:24	規制庁の大塚でございます。私、私からそういうその1点というのは従来1の、従来値を継続的に使用できるかどうかの判断をするにあたっては、1点。
0:35:37	新しい値を設定するにあたって、1.24ということだったのでちょっとお願いしますということですか。甲斐日本原燃のサキノでございます。藤オオツカさんのおっしゃる通り、SFを継続する際にあたっては、
0:35:52	ジェームスレポートに申し加配危険案件廃棄物分析、あと破壊分析監査サンプルの考え方が決まっております。
0:36:02	長田オオツカさんのおっしゃる通りSF継続の際っていうふうな認識でお間違えないです。で、今回はですねじゃあなぜ今回こういったもの、いわゆる10体超過したので、政府を新たに買って買いに行くっていう断面で、
0:36:17	当該年度ではサンプルで良いのかっていうのが、もともと、この船長セメント系廃棄物の濃度っていうのは、本当例えば濃縮廃液の濃度なんですね。
0:36:28	濃縮配布っていうのは当然サンプリング。ここ九州の場合は、系廃棄物いわゆる濃縮廃棄物をサンプリングしてませんけども、均質だという前提で、サンプリングしますので、
0:36:40	要は均質固化体なので、濃度はあくまでも気密。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:44	でき上がったものは1回はすべて濃度が均一な廃棄体ができ上がるっていう前提でもってでも、廃棄体のサンプリング取ったとしても、濃度がpHだと考えております。
0:36:55	なので、1点等が数点取れますへんの濃度比率に変化がないと考えてございます。なのでよって1点というふうな考え方をしてございます。
0:37:05	季節の差でございます。
0:37:13	となっていたでしょうか。
0:37:23	計数值というのは、1回作ったら、全体全部濃度と同じという意味ではないと理解していて、1回のドラム缶の中の放射能分布が均一であるということだと理解しています。そうですね。はい。そこは、なのでちょっとそれは会社が入っています。そういう意味だと、もともとその濃縮廃液を、
0:37:43	そのノウハウの灰セメント固化体洗浄セメント固化体を作るにあたって、
0:37:49	当然そのバッチ処理をしますので、他の廃液が入ってくるような、要はその濃縮廃液の中のタンクの廃棄組成を変えるような、
0:37:59	変動を与える要素がないので、基本的に×単位でセメント固化体を作りますので、元のセメント固化体も、廃棄今後がなければ、
0:38:09	モードが均一だというふうを考えます。
0:38:13	はい。ということよろしいでしょうか。はい。はい。どうもありがとうございましたをもういいと思うんですけども。
0:38:20	さっきいわゆる前答えの方に行きます。開設中まで北井の方に行きますとおっしゃってたじゃないですかってことはこの衛藤のいわゆるその、
0:38:29	前兆廃液は、固体固体成分と液体成分の混合物になってるわけですね。はい。はい。そうですね。なので、当然
0:38:40	何こういうことを申し上げてるかという、要はその、
0:38:43	3.0というわけじゃなくて、当然詰めて、均質性が液体は液体みたいなものは別に、何かの姿勢が一定であれば、1.とか3.6あそこはそのサンプリングのばらつきが出ないはずなので、何とかいいと思ってたんですけども。
0:39:00	お答えといったなさってる崩壊タンクからサンプリングしているので、ちゃんと年度を代表するサンプルがとれ取れてますと。
0:39:10	いったところの説明を補強していただきたいんですね。そういうことですねそういう数字でございますが、こここういう処理をしているので、そのタンクの中の比率になっていて、年度、例えば、
0:39:23	その品質が担保されますということで確認を行って、生産性に引火してやりましたというふうに言っていたか業界と、今ご説明いただいたことが可能かなと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:36	実はですねどう、日本原燃のサキノですけれども、JNESレポート等、JNES時代からそうなんですけども、代表資料という言葉はあるんですけども。
0:39:46	具体的に代表するっていうのは何ぞやというところも深いところの解説が実は内容、現状で我々廃棄体を、いわゆるサンプルの考え方っていうのが、全電力で共通で運用面で考えてるのは、
0:40:00	例えば廃棄体破壊分析法であれば、表面線量当量率が高いグルーピングの中で、なおかつ本数割合が多いもの。
0:40:11	代表すると選定すると。
0:40:13	いったことで、限りなく厳しい条件でサンプリングを取ってるんですよといった頭を運用してございます。今回の九州さんの廃棄体に当たってもですね。
0:40:23	比較的、洗浄セメント固化体のグルーピングの中から、比較的厳しい条件のものをですね、代表資料として、
0:40:33	施設でございますので、交通量が例えば、平成 25 年度登録 26 年度、こういった分布がありまして、この中で、表面線量が高いものをですね。
0:40:49	活用本数は数万円大きいものをですね、この燃料代表資料として、こういうふうを選択して、なので、基本的には、先ほどパッチが変わらなければでき上がる廃棄体のアクティビティの分布は変わらないというふうなお話を申し上げたんですけども。
0:41:05	多少なりともばらつきがあるところでございますので、その辺は当然ながら検察沖田伯太検査装置ではかってというか表面線量を測って、一番厳しい状況のものを、
0:41:17	広げ来るといった趣旨でございます。これは確認でどういうふうな考え方で、サンプリング対象試料を選定すると。はい。
0:41:27	いうことでございます。はい、規制庁の岡でございますご説明ありがとうございます。今ご説明されたことはよくわかりましたので、それでは、資料の中でわかるように、了解しました表していただければと思います補足させていただきます。
0:41:44	私、
0:42:05	一つはです。
0:42:07	それはですね、30 年度 139 条の対象の、
0:42:14	自治体の数、大体どれぐらい、最初の方はですね、
0:42:21	少なくともですね、少々お待ちいただけますか。
0:42:27	そうですね。
0:42:38	はい。日本原燃のサキノでございます。2012 年度がですね船長排気洗浄セメント固化体がですね 7 本。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:47	2013年度が8本、2014年度が8本でございます。計23本ですね。
0:42:56	いっすうですけどその下に代表で測ったっていうのは、その表現の線量、その高井がこの中の例えば2010ですと7本ですんで、この中の、
0:43:11	7本のうち、高井も能勢代表する資料として選定して、
0:43:16	はい。
0:43:16	わかりました。はい。
0:43:52	そうです。そうしましたら、経営企画課の方の、
0:43:57	不破院長は院長。
0:44:00	いただいて続いて、
0:44:04	また、インターを出ていただいている1号設備の不良管理の変更の方に進めさせていたいただきたいと思います。
0:44:17	島スゴウです。2のパワーポイントの方がいい、特段今コメントないです。
0:44:26	二つ目の許可との整合性に関する資料。
0:44:36	一番最後の4ページ、一番右、
0:44:46	その整合性の説明があるんですけども。
0:44:51	2段落目ですね、保安規定においては外部放射線に係る線源低減を考慮することに加えて、
0:45:02	この事業許可に記載した区画別放射エネルギーを超えないようにするため、
0:45:14	対売がないように定めてるってなっちゃう。これだと、
0:45:20	極端な偏りないように平均的に設置するのは、
0:45:25	格別放射エネルギーを超えないためについていうふうに、
0:45:30	になってるんで、
0:45:32	この説明、
0:45:34	極端な偏り、
0:45:36	つかないっていうことを変えてしまうのは、
0:45:40	まずじゃないかと思うんですけど、この月は出ますかっていう。
0:45:48	えっと、添付の説明のところですね、段落。
0:46:06	また下りる内容に提示するっていうところで、
0:46:13	本趣旨は多分、記載の通り、事業許可でいただいた1から6分、当時、許可をいただいた現地から8分でしたけれども、その時の、
0:46:25	放射エネルギーを超えないように、一部の方に大きく偏っていってしまいますと、後半もどんどん入れられなくなるっていうところもありますので、なるべく、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:35	平均的に埋設して、トータルの放射エネルギーを超えないようにするという、運用という面はあると思ってまして、そういった意味で、今のお伝えもともとそういう平均的な、その管理をしてたっていうのは、
0:46:54	最終的にはその今許可をいただいている。
0:46:58	いつ今ですと1から6月の総合支社の超えないようになるべく均等に埋設して、こういう内容にするという考え方、これはそういう整理をし、今、そういう記載をしています。
0:47:13	規制庁のすいません
0:47:15	衛藤。
0:47:16	今それはわかるんですけどそうすると今、
0:47:21	帰れる後変えられるっていうのは、結果的に2、1から5分までは、
0:47:29	少なかったから変えるっていうふうになっちゃって、
0:47:34	何なんだろうな。
0:47:40	衛藤中園。
0:47:42	今度、No4でも、江藤。
0:47:46	偏りがないように均一にやることで、
0:47:50	各放射エネルギーを超えないようにするためにするんだっていうふうにはしか読めないんですけど、結果的にはできるんですけど、
0:47:59	本当はやっちゃいけないようにしか読めなくてですね。
0:48:03	江藤ん。
0:48:06	これは
0:48:09	木曾の、
0:48:12	秘密に入れるっていうのは、いずれにしてもその許可の申請本文との関係では、
0:48:20	関係ないんですよ。
0:48:26	先生の本文は、
0:48:28	当区画別放射エネルギーだけしか基本的には書いてないはずなので、
0:48:34	その埋め方については、
0:48:37	何だろう。今実際には保安規定に落ちてんですけど、
0:48:42	許可ってない。
0:48:44	関係ない。
0:48:46	ジャメ
0:48:47	関係ないから、
0:48:49	その部分は、なかー。
0:48:53	奥底が整合してるってあんま語ってもしようがないような。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:57	気がしてるんですけど。
0:49:01	時間であれば逆に今私が言ったように、金融通やることが、崩したらまずいんじゃないですかというふうにしかならぬという、思えないんで。はい。一応、日本原燃の戸澤でございます。承知いたしました。
0:49:16	ちょっと説明のところについては少し検討させていただきます。ただ
0:49:24	運用、そもそも、どういった趣旨でっていうところで行きますやはり
0:49:31	先ほど申しましたように許可でいいという
0:49:36	認めていただいている総合ちゃんと聞こえないことを、あくまで、
0:49:40	守る。
0:49:41	というのが前提にあるということでその辺はちょっと記載は、
0:49:45	起こしたいとは思いますが、直接それが、
0:49:50	今度平均負担するってことは、
0:49:54	は関係ないのかもしれないけれども、普通ちょっとそこ、
0:49:58	今回はそこも変えないっていう前提にしていますので、それはちゃんと維持した上で、
0:50:04	売りを変えるというところでちょっと表現の方は修正をして、規制庁さんちょっと考えてもらえれば、
0:50:11	これでいきたいっていうんであれば止めないで、ここの説明見ると、変えるのまずいんと使えないんで。
0:50:20	それからですね今と同じ、今変えてもらえればいいんですけど、これ単純な日本語のあれで、
0:50:29	今と同じところで、保安規定においては、として、最後は保安規定の記載とそごはないってなってるんで。
0:50:43	らしいんで、
0:50:45	小路事業所とか、はい。はい。はい。
0:50:52	ないよね。すいません。許可との整合性です。
0:51:00	はい、新野河瀬。
0:51:11	やりとり聞いてだけ
0:51:18	主体性認めると思うんですけども。
0:51:21	の、
0:51:23	全部の方に、外部放射線に係る扇状低減を考慮しながらですね、それを具体化したものが、書類の当社の方に負担が偏りが無い。
0:51:36	1日の作業単位を縛りますと思うんですけども、そうしたときに、今回

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:46	測定します。もう、上限値を上げるわけじゃないですが、その広域のこの外部放射線に係る線量の軽減を考慮しながらってところの、
0:52:03	整合設計。
0:52:06	日本原燃の戸澤でございます。今回の廃棄体の表面線量自体は、最大 10 ミリ後、
0:52:14	埋設上段に設定するのは、新美シーベルトパーアワーというのは書いてませんので、わからない。外部線量に関わる運用に関しては、
0:52:26	代行しますので、コバルト自体、法制度を変えますけれども当然そちらの町民戦略法で組みを話し合うことになります。わかりました。
0:52:37	規制庁の布田でございます。ありがとうございます。どうぞ。患者数資料、資料。
0:52:44	判定点だけ。
0:52:47	というかですね、これもお願いがありまして、
0:52:52	のを毎年条件変更として、影響ということで、対装置改修後の線量評価だけを示しているわけなんですけれども、ちょうど先ほどの議論に関係すると思うんですが、
0:53:03	いわゆるインベントリーの関係するものってほかに平常時評価ですとか自己評価ですね、あると思うんですね。
0:53:11	おそらく申請書の個別のその評価条件表、影響しないってことになるんだと思うんですけれども、多分その資料の中で、
0:53:22	申請書の中でそのインベントリーが影響するものというのはこういう項目があって、それぞれ、こういう理由で、今回変えたとしても影響はありませんっていうのをちょっと網羅的に示していただいた方が全体像、あるのかなと思ひましてちょっとそういったものを 1 枚追加してもらうことは可能でしょうか。
0:53:41	日本原燃の戸澤でございます。承知いたしました。今整理している評価の方から平常時ですと、先ほどあった場合には、いらっしゃいましょうか。
0:53:54	効率、評価、あと自己事業評価も行い、それがもう、
0:53:59	整理した上でそちらは影響ないということ、資料をいただきたいと思ひます。よろしくをお願いします。
0:54:12	県庁のスゴウです。結局、
0:54:17	ページー。
0:54:22	その変更の方は脳梁管理ってということで、ちょっと申請前の面談でも、
0:54:30	消したと思うんですけど。
0:54:32	要は 6 分は 1 から 6 分の 30% 分入れますってなってる図にも示されてますけど。
0:54:43	僕、いいですね。だから、こう決めても、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:51	3000 弱ぐらいのところまでで、15%でっていうことは残りの半分町で、1 から 6 分の 15%埋めるっていうことで、
0:55:04	結構その証拠金、そこは何か高いものになりそうですねと、実際どうだかわかんないですけど、評価上はですね。
0:55:16	しかも時の、
0:55:18	その人為事象シナリオ、本当に影響ないんですかっていう話はさせてもらったと思うんですけど。
0:55:28	13 ページにいと、やっぱり申請までモデルと分割モデル、変わりありませんとされてるんですけど。
0:55:39	それは、今言った、この 6 億円の動きのところ、結構高いのが集中して入るという前提踏まえても、ここは変わらない。
0:55:50	いう評価だったっていう理解でいいですかね。
0:55:54	日本原燃の戸澤でございます。後事業所と評価した資料に入っていないんですが、神事象シナリオ。
0:56:03	青木委員。どれぐらいの放射エネルギーか、そういったような整理をしてますので、
0:56:14	はい。それで、
0:56:18	本埋設設備、最後の 6 のピットにはですね、今の管理でいくと、大体カード約 55 点を切る。
0:56:30	はい。いうことになってまして。
0:56:34	通常、
0:56:37	4 日掘削されるエリアが 4 キロだとした時にその 4 基分の合計が、従来よりも、
0:56:45	2.4 倍になるんですけどもそれは 3 倍の範囲にあるので、
0:56:51	平均的な値で評価しても、大丈夫では大丈夫というふうに評価してますので、この資料もちょっと次の審査会の資料には完成させていただきたい。100 円。
0:57:06	規制庁スゴウスゴウする。
0:57:08	実際には 100、
0:57:11	20 分ぐらい、結構ですか、uSv。
0:57:17	新居センター長そうですね。2.4 倍すると。
0:57:20	損害金 2 万 40、42 ですので、まず会社として 121 億円ぐらいで 110 ぐらい。
0:57:34	規制庁のスゴウですとすると
0:57:41	ちょっとICRPの考え方はそうなんだとしてね。
0:57:47	ちょっと資料としてはこれ全く変わらないっていうのはやっぱり、
0:57:52	ちょっとよろしくないと思ってて。
0:57:55	変わりますっていうことを示していただいた上で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:01	ICRPのこの考え方であれば、問題ないですと言っていたかと。
0:58:10	行かないと誤解を招くんじゃないかなってということと、
0:58:14	ちょっとICRPの話は、1 オオツカさん。
0:58:20	はい。規制庁の大塚でございます。
0:58:24	今日はICRPのホームページの更新皿の会社に行って、ちょっと教えて欲しいというかですね、藤ですけど。
0:58:35	私の理解ではこれは特定の線源があってその周囲で様々な人が生活をしていまして、その人の生活というのはその生活様式が様々であるので、当然同じ宣言があったとしてもそこから受ける被ばくの程度はばらつきがあってしかるべきでしょうと。
0:58:55	そこで、そういったばらつきはあるのであるんだけど、決定グループを決めるにあたってはそれが大体 1 桁の範囲ぐらいに収まるような、集団ごとに決定グループを決めるべきであろうっていうふうに言ってるように読み取れるですね。
0:59:09	今回多分学校で今回返して原燃さんの会社は、その宣言そのものにばらつきがあって、特定の決定グループに与える線量 2 個。
0:59:21	論拠があります。
0:59:22	きてこういうふうにとられたんですね。そうすると、この部分で 69 番目っていうことの、この会社がない入ってるかどうか知っておかなくて、
0:59:33	日本でございます。大塚さんおっしゃるように、今後、会社というキーワードの整備、むしろその生活圏への活動の方、
0:59:45	いろいろな人の分布っていうことで、
0:59:48	整理されてると思うんですが、今回、当然その自然事象シナリオであれば、そういう制限っていうのは今回やったようにやはり、
0:59:57	偏ってるのであればそういった評価をしないといけないと思います。今回の事象シナリオに関してはですねやはり数名の今、
1:00:06	これを持ってるということで、どういう場所がおられるっていうところが当然特定できないようなシナリオになりますので、そういう須藤人間活動自体が不確かさを考えて、
1:00:21	この考え方が適用できるんじゃないかということで、宣言自体がばらついてるといいうのもありますしその人間活動自体もどこ起こるかわからない。
1:00:33	いうところもあって、
1:00:36	特に必ず高いところだけ掘るっていうわけではありませんので、その他、
1:00:41	各 25 万設備でありますと、他に、当然、放射エネルギーが小さいところもありますんでそこを掘ったときの線量等、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:51	高いところの線量まず起こるかによって、その線量自体に分布があるということで、そういった場合には、
1:00:58	平均的な放射エネルギーで評価した値で、いいのではないかというふうに、
1:01:06	解釈した。あくまで事象シナリオなので、適用して良いんじゃないかと。
1:01:12	いう考え方です。
1:01:15	はい。規制庁の大塚でございます。ですね、C、
1:01:22	考えなんだろう、気がしたんですけども、そうすると、
1:01:27	例えば人為事象シナリオで評価するのは、はい、金戸は磯野歯科医師を1年目を評価するっていうふうに決めてるわけですよそれはそこをやるのが一番厳しいのでインベントリが一番でかくて岸原って考え方でそうしてると思ってるんですけども。
1:01:43	確かにおっしゃるようにどこへ起こるかかわからないってのはその通りだと思うんですけども、それはいつ起こるかかわからないっていうのと同じ議論だと思っていて、
1:01:53	要は1年目で起こるのか、100年目掘るのか。
1:01:57	わからないのでそこが厳しいところという整理をしたんですよ。そうしたときに、今のところがわからないんですけども、ここの温度が一番厳しくなるってのはわかっている。はい。
1:02:08	それと評価情報、それはこういうことにする、ここってそれでも大丈夫だということを見ることにするんですけどっていう整理になるんじゃないかと思うんですよ。そうした時に、
1:02:19	その動画を動かすということすらもう人の生活様式の一部なので、そこはこのICRPの69円の伴江藤69校の考え方に基づいて3倍までいろいろするってことは、
1:02:32	これまでその人事象でどういう評価をすることにしたのかっていう整理と子育てなんか少しずれてくるようなふうに覚えたんですけどその点いかがでしょうか。
1:02:41	日本原燃の戸澤でございます。あの時間間いの問題は、もう明らかに300年後、直後に放った方が、線量が高いとそれは明らかカー。
1:02:53	スゴウてそういう意味ですと、そこに、
1:03:00	不確かさが無いって言ったら変ですけどもまた30かどうかってのはわからないんですけども、その時期的な問題でいきますと、一番編成してない基金、
1:03:09	成松管理が終わった時点で評価していると。
1:03:13	いうことがあるかと思えます。掘る場所に関しては、そういう意味ですと、
1:03:22	場所によって低い、低い線量のところもあるということなので、一応全体の評価としては、平均的に放射エネルギーがあるという前提で評価しておく。
1:03:34	ということでもいいのではないかと少し、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:38	多少、そういう考え方ですね。
1:03:42	はい。製造してないのかもしれないんですけど、そういう意味で1号の評価、沈事象での評価はってなったときには、いろんなその掘る場所がある中での、
1:03:52	平均的な線量で評価してるという、当然低い線量、大至急線量になるところもあるし、高いところもある中で、第1の評価値としてはどこの線量ですかってなったときには、
1:04:06	平均的な放射能で詰まって、超過した値円を代表ですが、評価値として考えてはいいんじゃないか、考えていいんじゃないかという考え方です。
1:04:17	規制庁も使ってください多分これ以上審査。
1:04:21	けど、今、今お話聞いていると、ちょっとこれまでの御説明と自己矛盾してるだけして、要は平均的にウエノやめるわけですよ。
1:04:30	てこと明らかにここは高いってのはもう明確にわかるわけで。
1:04:34	さっきもいつ起こるかかわからないけどその明らかに高いサービスしてないところを取るっていう考え方と、本当にここに、
1:04:42	外部を集中させるっていう判断をしたわけなので、決断をしたわけなので、
1:04:47	そこが高いのはわかっている。
1:04:49	じゃそこで掘ってもらえるかということを確認しましょうっていう考え方は同じなような気がしてですね。
1:04:55	ちょっと須磨これ以上は、例えばその破局的なことにならないというのはわかるんですけども。
1:05:03	ちょっとICRPのこの考え方を飯尾して説明をされていたのでちょっとそこは解釈が違うのではないかなと思ってちょっと
1:05:13	今回打ち合わせいただきました。ただ、これ以上は審査会合で、
1:05:21	表現をさせていただきます。先ほど大塚さんからもありましたように、やっぱり線量が上がるっていうこともちゃんと示した上で、今の考え方で、
1:05:34	私は評価自体の代表性としては、今、評価値でいいと思ってますし、仮にその線量が増えたとしても当然今、許可基準規則で求められてる基準。
1:05:49	これは十分小さいということもありますんで、安全性には問題はないというふうに考えても、そういった整理をさせていただきます。
1:06:00	支店長の数校を定数、
1:06:04	これ以上は審査会合でってことなんですけど。
1:06:08	普通品させた身としては、
1:06:13	使え言ったように、もう事前に素行が高いんだっていうんであればそこ掘れってなるんで評価しろってなるのは当然なので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:25	いや、その掘削する面積が1号埋設児童、
1:06:32	を超えるとかおんなじ大きさなんだっていう話であれば、
1:06:36	その平均的な値でやってやっても構わないと思うんですけど。
1:06:41	実際には4基ぐらいしかないんですよね。なるとやっぱそこ掘れってなるは多分正しいかなと。
1:06:50	思うんですけど。
1:06:52	仲さん。
1:06:55	ICRPが使って3倍以内であればっていうふうにした時に、
1:07:00	ここを実際偏り、今回変更して、2.4倍等で200万マイクロとかですよ。3倍までを受けてそれが正規の数値になっちゃうから。
1:07:15	それで3倍までOKだったたら300超えちゃう。
1:07:19	ということにもなっちゃいますよね。それがもし、
1:07:24	そのベースの話ベースの値だっていうふうになれば、
1:07:28	それって本当に大丈夫なのかな説明としてって思っちゃうのが、思ってしまったっていうのと、
1:07:35	これで勝負するよりは素直に300マイク、300マイクロ。
1:07:39	超えませんかという方がまだわかりやすいような気がするんですけど素直にですね。
1:07:45	これ、
1:07:48	勝負するっていうのであれば、それは審査会合印をさせてもらえればと思いますけど。
1:07:56	今お話聞いてて思った以上です。
1:08:19	ですか。
1:08:25	一応、こちらからの原因、本日は、確認事項は以上になりますけれども、
1:08:31	皆様から何か追加で確認しておきたい点ございますでしょうか。
1:08:44	あ、いいですか。はい。はい。
1:08:47	日本原燃六ヶ所の酸欠あのさ、最初に須藤さんの方からの保安規定の記載の整合性のところで、何で1先定期的な評価等にしてるのかっていう話があったと思います。
1:09:00	それについては事業規則内数事業規則の方で第99条の2とかですかね、定期的な評価等という形でずっとその下の規則の解釈だったり、
1:09:11	謳われていたので、我々としてはもう事業許可の申請する段階から、定期的な評価等ということで保安規定についても定期的な評価等というワードに統一している、いたっていうところが、その頭をつけている理由になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:25	規制等の操作ありがとうございました。承知しました。内野政府すみませんありがとうございます。はい、伊賀です。よろしくお願いします。
1:09:40	はい。日本原燃の小沢でございます。今日いくつか資料に対してご面倒をいただいたんですけども、資料の修正。
1:09:52	自分は普通まで 50 分。
1:09:57	いつぐらいまでかかりそうです。
1:10:05	のところ、会合の予定、いつぐらいにっていうところまでちょっと決まってないんで、五つぐらいまでに、出せそうだっていうのであれば、ちょっと我々も会合の準備に入ろうかなと思ってるんですけど、今でなくてもいいんですけどはい。
1:10:22	庄司少し社内の方で、どれぐらい修正をしまして、
1:10:30	ご回答したい。そしたらそのあと 1 回、またちょっとヒアリングさせてもらって、
1:10:37	審査会合に。
1:10:40	進めればと思いますんで。はい。はい。そもそも見ますとしては来週いっぱいいるイメージではない。
1:10:48	はい。
1:10:51	すいません私事で恐縮なんですけど、この後、当会に機能確認でちょっと増田町医長言ってしまうので、多分今日構成はちょっと手がつかないので、できれば多分早くても来週中。
1:11:03	早い断面で資料の修正金戸私事でちょっとαの件はですね、ちょっと思った次第で、その辺はちょっと先ほどのカードの話と足並みをそろえて、ちょっと別途連絡って形で構わない。
1:11:17	今回その変更記載の適正化じゃないんじゃないかというようなご指摘もいただいておりますので、ちょっとそこが少し、
1:11:26	整理時間がかかるかもしれませんが、やはりちょっと時期についてはまた改めてちょっとお伝えしたいと思います。ただちょっと、
1:11:37	我々も事務費で人がいないところもあって、なんで。
1:11:43	1 週間後出せますよねと、すぐできるかって。
1:11:48	けど、いずれにしても、ご連絡いただける時間は、
1:11:53	下手方がいいということでよろしい、そう、そうですねそんなことはないんですけど。
1:11:59	何かバラバラと人がいなかったりするんで。
1:12:06	だからそこは調整しますんで。はい。特にその期間は言えずに、準備できたか教えてもらえれば。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:19	岡井。ちょっとヒアリング挟んでのぐらいで、ちょっと調整します。はい。そうです。はい。
1:12:28	そうです。そうしましたら、最後に何か前回連絡系列か検討ヒアリングの方を終わらせていただきたいと思いますのですがよろしいですかね。
1:12:38	はい、わかりました。昨日ヒアリングの方これで終わらせていただきます。どうもありがとうございました。ありがとうございました。
1:12:46	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。